

関東協会 普及育成委員会主催 「ミニ ラグビーインストラクター(MRI)研修会報告

普及育成委員会 佐野芳仁

GWの真っ只中、5月2日～4日東京都八王子の拓殖大学をお借りして関東協会ミニラグビーインストラクター(MRI)研修を実施いたしました。

この研修には、関東地区(1都8県)から19名のインストラクターが参加し、講師に流通経済大学の黒岩純教授を迎えて「指導者を育成するためのヒント」をテーマにグランドセッションを交えて3日間みっちり自分自身を振り返りながら取り組みました。

皆さまご存じの通り、関東地区のMRIは、例年2月頃各ラグビースクールの指導者を集めて開催される「指導者講習会」を実施時に参加者へのアテンドと研修会内容の円滑な進行役を務めております。その為には、開催前の準備段階から自主的に集合しての研修を行っています。

今回の研修では、まず、黒岩教授から「わかる」と「できる」の違いを含めたオリエンテーションのあと、いくつかの実践的なセッションを通じて、MRIとしてのポジション、コミュニケーションスキルの習得を行いました。また、昨年までの講習会の内容を振り返りながら、よりよい研修となるようテーマを深掘りしながら各MRIが考え実践出来るようブラッシュアップを行いました。



夜は、黒岩教授にも参加いただき、子供たちが安全で楽しくラグビーを続けるために我々MRIがどのように関わっていくのか熱い議論で盛り上がり、MRIの熱い思いと共に、皆が成長していることが実感出来た非常に有意義な研修会となりました。

来年の講習会に向け、あと数回の研修会を実施し、さらなるレベルアップと研修内容のブラッシュアップを行い、よりよい講習会となるようにしてゆきたいと思っております。

今回お忙しい中、我々のために貴重な時間を割いていただきました流通経済大学の黒岩純教授にあらためまして御礼申し上げ、報告と致します。

